

高齢者叙勲(瑞宝双光章)受章 關谷 寛治さん

關谷 寛治さん(西宮町)が教育功勞で高齢者叙勲(瑞宝双光章)を受章されました。

關谷さんは、昭和32年4月に小学校の教諭に就任されて以来、子ども達一人ひとりに声をかけ、部活動・クラブ活動、進路指導などを通じて人間教育の推進に努められました。

松枝小学校在任中には、地域で子ども達の安全を見守るため、積極的に子ども達や保護者へ働きかけ、PTAなどが主体的となった巡回パトロール活動の礎を築かれました。

昭和62年4月からは県内の小学校長に就任、平成7年3月に岐南町立西小学校長を退職されるまで、38年の長きにわたり教育の振興、発展に広く貢献されました。



10月1日
から

人と人が交流を深め、ココロ繋がる場所に

笠松中央公民館が「**笠松中央交流センター**」
松枝公民館が「**松枝交流センター**」
総合会館が「**総合交流センター**」に変わります!



これまで「社会教育拠点」として設置されていた2つの公民館と「文化・教養・福祉拠点」として設置されていた総合会館は、10月1日から「社会教育・まちづくり拠点」として交流センターに変わります。

交流センターとなることにより、これまでの機能を継承したうえで、新たなまちづくりの拠点として、今までできなかった様々な活動やその支援ができるようになり、地域の活性化や人と人との交流促進を図っていきます。

Q 今までと交流センターとの違いは?

A 交流センター移行後は、新たな地域交流の場として、地元の名産品や地域で採れた野菜の販売、子育て交流のフリーマーケット・バザー、体験料金が発生する健康教室や著名人による有料講演会など、幅広い活動ができるようになります。

Q 施設の住所や担当部署は?

A 住所や電話番号、建物はこれまでと変わりません。担当部署も変わらず教育文化課です。

Q 施設の使用(予約)方法や使用料は?

A これまでと変わりません。また、今まで使用していた活動・教室が利用できなくなることもありません。

なお、新たに営利目的での使用(地域交流や社会教育推進にあたるものに限る)が可能となりますが、社会教育に関する活動が優先的に予約できる体制づくりを進めていく予定です。※営利目的での使用の場合は、使用料が加算となる場合があります。

Q 今まで公民館が実施していた生涯学習教室は?

A 交流センターは社会教育拠点でもありますので、今までどおり開催します。

☎教育文化課 ☎388-3231